

# 金曜版 茨城こども新聞

リリーアカデミー  
キャンプセンター  
青少年教育施設の  
プログラムが取り  
上げられました。  
今後『キャンプ  
通し防災学ぶ』に  
取り組みます。

## キャンプ通し防災学ぶ

### 県協会がイベント

3月11日で、東日本大震災の発生から12年となりました。予測できない災害には日頃の備えが大事。県キャンプ協会は、レジャー感覚で防災術を学べるキャンプイベントを開催しています。園部高生会長は「キャンプの遊びを通じ、防災意識を高めてもらいたい」と話しています。

#### ■家族で体験

3月19日には、防災の「SAIキャンプ」が水戸



たき火体験をする親子たち。水戸市千波町

### 火おこしやテント設営

市千波町の千波公園八ナミスキ広場で開かれました。東日本大震災クラスの震度6強の揺れを再現した起震車での模擬体験や、火災の時の視界を再現した煙テント体験、自動体外式除細動器(AED)を使った救命体験など、さまざまなコーナーが設けられました。



赤ちゃんへのAEDの使い方学ぶ児童

バックを燃やして焼き上げるホットドッグ「カーントドッグ」作りを体験した水戸市の綿引洵太君(7)は「あっとい間に焼けた。フワフワでおいしかった」と笑顔を見せました。

#### ■災害時に役立つ

アウトドアレジャーは、災害時に役立つスキルや知恵が多くあります。県キャンプ協会は、4月にキャンプを楽しむ宿泊イベント「ソロ&ファミリーキャンプin里美」を常陸太田市で開催します。園部会長は「防災に興味があっても何をすればいいかわからない人は、キャンプが学べ一つの手段になる」と話しています。

◎インフォメーション  
ソロ&ファミリーキャンプin里美は4月22、23日、常陸太田市里川町のリリーアカデミーキャンプセンターで開催。申し込みは0294(82)4120、メールsato.niyasai@sports.jp、k.ed.jp、リリーアカデミーキャンプセンターのホームページから受け付ける。